

# 第17回中法人会TAX杯 ミニサッカー大会

日時/平成26年11月15日(土) 9:00~16:45 会場/愛知県体育館メインアリーナ



主催者あいさつ  
親会副会長 高橋 公比古氏



来賓あいさつ  
名古屋中税務署長 伊藤 時光氏



天才博士  
名古屋中税務署税務広報広聴官  
加藤 隆雄氏

## サッカーが大好き! Vゴールだ!



選手宣誓



税金○×クイズ

### スポーツの秋。 県体育館にサッカー少年・少女たちが集まった。

Vゴール! 今年も小学校部門の決勝戦は延長戦でも決着付かず、両チームによるフリーキックとなった。

試合終了の笛が鳴るまで、全員がボールに向かう園児たちの姿が微笑ましい。

父兄たちの熱い声援と拍手で、試合の様子をアナウンスするスタッフの声がよく聞き取れない。

「日本ではウサギ税があった?」「外国ではポップコーンに税金がかかる国がある?」。難問珍問の税金クイズは、仲間と相談する子や天才博士の表情を見て○×を決める子もいる。「イエース!」の声に歓声とため息が交差する。それでも全員がプレゼントを手にして笑顔が弾けていた。



早朝より開会に向けて準備するスタッフたち

出場チーム／36チーム

幼稚園部門…4チーム（年中・年長）

小学校部門…32チーム（1・2年生）

表彰／幼稚園部門

優勝=FC ACRS 準優勝=ルシーロ フットボールクラブ

小学校部門

優勝=BOBOFC U-7・8

準優勝=瀬戸 フットボールクラブU-8グリーン



幼稚園部門 決勝戦



チアダンス

愛知県体育館前で練習する  
中京大学附属中京高等学校



小学校部門 決勝戦



簡単ストレッチのコーナー

名古屋リゾート&スポーツ専門学校

プラネタリウム & 名古屋市科学館に児童を招待

## 子どもたちに、たくさんの幸せを!

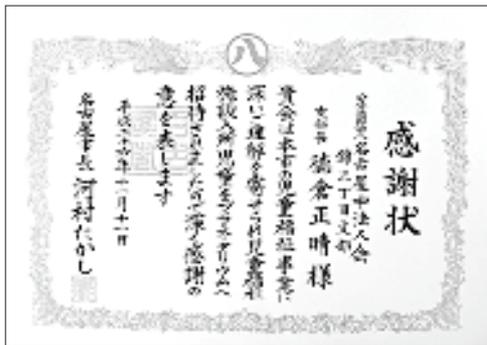
日時/平成26年10月19日(日) 11:00~12:00 会場/名古屋市科学館・プラネタリウム 主催/錦三丁目支部



受付は錦三丁目支部の皆さん



次々とやってくる子どもたち



プレゼントの袋を持つ子どもたち。

### こんどは おかあさんといきたい。

#### 《事務局に寄せられた子どもたちの手紙》

- ☆ 空のことが分かり、きれいな星を見せてくださり、ありがとうございました。
- ☆ デンキのところは、大きな音でびっくりしました。
- ☆ 太陽のうごき方がよくわかって、たのしかったです
- ☆ 小さすいとうと綺麗なファイル、ノートをもらえてうれしかったです。
- ☆ とてもたのしかったです。おかしもおいしかったです。すいとうもだいじにします。
- ☆ おかあさんとぼくでいきたいです。

#### 《事務局に寄せられた職員からのメッセージ》

- ☆ 以前、行ったことのある子どもは、職員にプラネタリウムがどのようなものかしきりに話ながら、心待ちにしていました。  
迫力のある太陽の動きを学び、星の輝き、銀河の広大さに驚き感動しながら、宇宙人はいろのかなど夢を膨らませていました。小学校一年生の男の子は、最後に地球の映像が徐々に大きくなるのを見て、自分が動いていると錯覚して大興奮でした。科学館の実験や展示物でも、放電の今まで見たこともないような電気の姿と大きな音に驚きながら楽しんでいました。
- ☆ プラネタリウムは行く機会がないので、行く前から子どもも職員も楽しみにしていました。  
リクライニングシートで観る星空は、とても良かったです。子どもたちも満足そうでした。みんな一緒にお出掛けできてまた一つ良い思い出ができました。

★ ★ ★

事務局に子どもたちのお礼の言葉と、引率の先生から感謝の手紙が寄せられた。

地球上の全ての子どもたちが幸せになるように、無数の星たちと銀河が見守っています。

星座に願いを寄せ、美しい地球の姿に目を輝かせる子どもたち。

この日の解説者はベテランの女性で、子どもたちも大満足の様子であった。

季節によって太陽に通る道が違うこと。とてつもなく広大な宇宙。皆既月食の赤い月。いつも北の空に輝く北極星、北斗七星の柄杓の形を興味深く見入っていた。



名古屋市長より感謝状受賞

参加児童養護施設／9施設 78名

名古屋市若葉寮、駒方寮、名古屋養育院、名古屋市若松寮、  
金城六華園、慈友学園、那爛陀学苑、ゆうりん、名広愛児園



## 「はやぶさ2」宇宙6年の旅。

### 日本実験棟きぼう構造試験モデル

科学館前には、日本人初のISS司令官の若田光一氏が活躍した日本実験棟きぼうの試験モデルと巨大なH-11Bロケットの姿が見える。展示室には青く輝く小惑星イトカワのレプリカもある。小惑星イトカワのサンプルを地球に持ち帰った「はやぶさ」は、世界中の科学者たちを驚嘆させ、日本中が感動した。

そして、「はやぶさ2」が平成26年（2014）12月3日13時22分04秒、種子島宇宙基地からH-II A25号機ロケットによって、小惑星「1999JU3」を探索して、太陽系の起源・進化と生命の原材料物質の解明に旅立つ。帰還予定は、東京五輪の2020年12月である。

一方、宇宙へ広がる夢は、世界中の科学者たちが火星を人の暮らせる星にするという壮大な計画に取り組んでいると聞く。

この日、プラネタリウムを見学した少年少女たちの子どもたちが、ひょっとすると火星で活躍する姿を想像すると楽しくなってくる。



屋外展示施設 H-11Bロケット開発試験機体



屋外展示施設  
ISS（国際宇宙ステーション）

## 元気だせ日本 トーク & ライブ

日時/平成26年9月19日(金) 18:30~22:00 会場/ウインクあいち大ホール 講師/奥志摩グループ代表取締役社長 中村 文也氏 出演/シンガーソングライター あき いちこさん



講師 中村 文也氏



シンガーソングライター あき いちこさん

### あほな奴ほど成功する

“元気は心と行動の習慣から”をテーマに、毎日1万人のフォロアーに元気なメッセージを送り続ける中村文也氏と、東海ラジオ「金シャチ劇場」のパーソナリティーで、多くの中学校・高等学校の子どもたちを元気にするライブ活動に力を注ぐ、あきいちこさんによるコラボレーションが開催された。

著書「あほな奴ほど成功する」がベストセラーになった中村文也氏は、「学歴・家柄では幸せを得ることができない。最高学府東京大学の学生に『自分は今、幸せか?』と質問すると、それ以外の子どもたちとあまり変わらない結果になる」と指摘した。

人の評価より、自分自身が見つけた喜びとひたむきな姿勢が成功に導く事例を紹介した。

「あほな奴とは素直な奴」である。素直な奴は成功し、幸せになれると説く。赤貧の家庭に生まれた講師は、最初生まれてこなければよかったと思ったが、ある日、心の持ち方は自分自身にあると、言いようのない波動が全身を包み、「全ての人は神様に祝福されて生まれてくる」と思い直した。



会場 ウインクあいち大ホール



## 「ありがとう」の言葉の波動

そして神様に、「僕は伊勢志摩のボロ小屋で生まれてきたんよ。子どものころは苦勞するかもしれないが、人に親切にして楽しく幸せに生きて行くよ」と約束する。

「努力して頑張れる人は10人に一人です。我々は無い頭で、いろいろと悩んでしまいます。頑張ったらいかんです。ひたすらシンプルに楽しいことをすればいいのです。この宇宙は愛と感謝で出来ていて、全ての人のなかに神様がいます。我々にあるのは、愛と感謝で生きなければならぬという法則ただ一つです。これを自覚すると生き方が楽になる」と語った。

人は何のために生まれて来たのか。

キリストと釈迦、そして松下幸之助と稲盛和夫は「魂を磨くために生まれてきた」と説いている。多くの人はその魂を磨くためには、苦勞して努力することと解説しているが、講師はこれを大馬鹿者の考え方と否定する。

人は時に、好きなことに遭遇し、ワクワクするような瞬間が訪れる。それは心の中の神様が「やってみなさい」と背中を押してくれたのだ。

神様、今日も一日ありがとうございました。

それだけで神様は、あなたを幸せにしてくれる。

神様は「ありがとう。楽しいな」といい言葉を使えば幸せにしてくれ、「嫌いだ。悲しいな」と悪い言葉を使えば、間違いなくあなたを不幸にすると説く。

“感謝の気持ちの大切さ。好きこそモノの上手なれ”

言い尽くされた言葉であるが、筑波大学では、植物にありがとうと呼びかけると他の植物よりきれいな花をつけるという研究が行われている。

静岡の『呼びかけファーム』では、美味しいトマトの栽培に成功しているそうだ。

思いがけない法話のような講演に、心が少し軽くなったように感じた。

シンガーソングライターのあきいちこさんは、弾けるような歌声で会場を魅了してくれた。講演後の名古屋駅前には、午後11時近くになってもビルの照明が、煌々と輝いていたが、元気な名駅前から数メートル入った会場のウイंकあいちの一角は静かで、JRセントラルタワーズからの光が疲れ切ったビジネスマンたちの足元を照らしていた。



青年部会 名古屋チャリティーマラソン

# ぼらチャリRUN 2014

日時／平成26年12月6日(土) 8:30～ 場所／庄内緑地公園多目的広場

## 初雪舞うチャリティーマラソン

例年より14日早い名古屋の初雪に、早朝より会場の設営するスタッフは震え上がった。

日本列島はこの冬一番の寒波が流れ込み、徳島県では積雪で孤立した家屋が続出、富山県・福井県でも積雪の被害が出たという大変な一日となった。

開会式の後、マラソンの準備体操が行われたが、想像以上のきつさに驚いた。

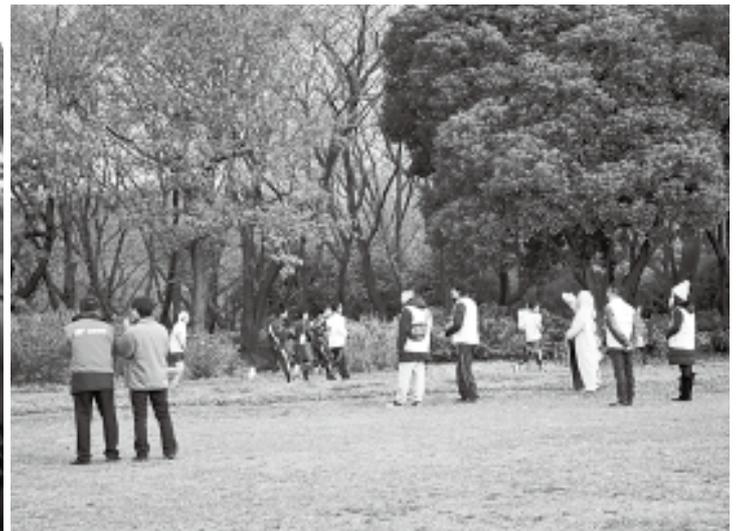
多目的広場内の2.3kmをコースに、10kmランとリレーマラソンが行われたが、小学生の子どもたちも参加したリレーマラソンは、50チームを数え大変な人気であった。

青年部会チーム・税務署チームの健闘も見られ、応援する風景は自治体の大運動会を彷彿させる。

『ぼらチャリRUN』は「ボランティア」と「チャリティー」をテーマにしたマラソン大会である。ランナーがボランティア団体のボックスに投票して、参加費のうち500円分がチャリティーとして寄付される。

会場には、ボランティア団体のボックスと郵便局のチャリティー年賀はがきコーナーが設営されている。

10kmランとリレーの間を利用して、各種のボランティア団体がPRに努めていた。携帯のカイロを配られた運営スタッフたちは、みぞれに変わった空を見上げながら撤去まで懸命に頑張っていた。



ボランティア団体のPR

名古屋中税務署の皆様も応援とランナーでも参加

準備体操

10kmランのスタート



10kmラントップの勇姿

コスプレで参加した女性ランナー

50組が参加したリレーマラソン

ボランティア団体のボックス

## 3支部合同文化講演会

## 中国の今と今後の日中関係

日時/平成26年10月27日(月) 18:00~21:00 会場/ローズコートホテル 講師/ジャーナリスト・同志社大学教授 加藤 千洋氏 主催/正木、松原、橘支部



講師 加藤 千洋氏



## 予断を許さない日中関係に、改善の兆し

上海では、華やかな国際都市と貧困から抜け出せない世界が混在している。

中国の深刻な問題は、所得の格差、地域間の格差、都市と農民の格差にある。さらに少数民族と漢民族、国営企業と民間企業の格差も深刻さを増している。

その不満を和らげるために習近平政権は、南シナ海と尖閣諸島に軍事力を行使した。さらに全権を掌握した習近平は、汚職官僚と利権をむさぼる国有独占企業のトップを粛正することに着手した。

それによって覇権主義の姿が薄らぎ、日中の国交正常化の道筋がわすかながら見えてきた。

この夏には、福田元首相が安倍首相の親書を携え、日中首脳会談を呼びかけ、応じる姿勢もみせた。

講師は、11月10、11日の北京APECで、日中会談が実現するか注目したいと結んだが、急速に失速する中国経済の行方にも注意を払わなければならないと結んだ。

## ■講演内容のポイント

- ① 1947年、中華人民共和国建国から第5世代の習近平政権の生い立ちと体制の確立。
  - ・ 文革世代の政権
  - ・ 太子党（紅二代、プリンス党）の政権
  - ・ 習近平「オンリー・ワン」体制の政権
- ② 権力集中のプロセス。
  - ・ 2012年11月（第18回党大会）  
党総書記（党の序列一位）  
党中央軍事委員会主席（軍の統帥権）
  - ・ 2013年3月（全国人民代表大会）  
国家主席（国家元首）
  - ・ 2014年1月（党政治局会議）  
国家安全委員会主席
- ③ 強い国家と脆い社会の併存。
  - ・ 三大格差
    - ① 個人の所得格差
    - ② 地域間の発展格差
    - ③ 都市と農村格差
- ④ 改革を阻む既得権益の壁。
  - ・ 党と政府の高級官僚、国有独占企業の幹部、多国籍企業の代理人、不動産開発業者、民営大型企業の経営者、以上につながる学者や専門家
- ⑤ 頻発する群体性事件（集団的抗議行動）。
  - ・ 1993年の8,700件から2006年に90,000件以上となる。2010年には倍増の約180,000件となり、2013年の統計では200,000件近くと予想される。



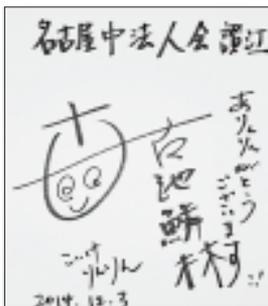
謝辞 吉田 豊氏

## 講談を楽しむ会 尾張四方山話

日時／平成26年12月3日(水) 18:00~19:00 会場／中日ビル5F中日パレス 講師／女流講談師 古池 鱗林さん 主催／新栄・老松・千早支部



講談師 古池 鱗林さん



### 『芸どころ名古屋』は死語

「講釈師、見てきたような嘘をつき」テレビラジオのない時代、絶大な人気を誇るエンターティナーであった。

「釈場」と呼ばれる講談専用の舞台は全国各地にあり、数多くの「見てきたような嘘」が披露されたという。

『芸どころ名古屋』と呼ばれた江戸時代の名古屋には、20の芝居小屋で387回の歌舞伎が興行されていた。

ところが、『ものづくり名古屋』が日本の経済を牽引したことの裏返しに、『芸どころ名古屋』は衰退していった。地元の芸人たちは東京を目指し、講談師はわずかに3名となってしまった。

歌舞伎の入場者数も減り続け、大きな赤字を抱えたまま幕を閉じた御園座と再建問題。閉鎖が取り沙汰されている大須演芸場も美容整形外科の高須克弥氏の支援で、再び芸能の灯がともる気配もあるが、芸人たちを育む勢いはなく『芸どころ名古屋』は死語に近いと言える。

大須演芸場を拠点にしてきた女流講談師の古池鱗林さんは、当時の舞台の様子を紹介した。

客一人の舞台を「独聴会」と言うらしい。真面目な客は、トイレにも行けない。面白くなくても感心して拝聴しなければならない。購入したチケットは、幸か不幸か人生の修行代と化す。

一方、会話とオチで笑いを取る「落語」は、日常のストレスを解消させ、空前のブームとなっているそうだ。

ところが「講談」は、話を読む芸で聴衆を喜ばせるために大嘘を重ねるといふ地味な話芸で、講談師は全国でわずか70名と絶滅危惧種になっていると紹介された。

むろん、落語にも人情話はある。講談は積年の思い、約束など、日本人が大切にしてきた「人の生き様」を切々と訴える話芸で、世相に合わなくなったかも知れない。

### 大河ドラマ『尾張徳川宗春』

公演では、『芸どころ名古屋』のルーツは、尾張藩主徳川宗春公の「尾張四方山話」と紹介した。

「人は本来好き嫌いがあり、自分の好みを押し付けるのは間違い」と唱えた宗春公の『温知政要＝日本版ルネサンス』によって、名古屋は全国一の芸処となった。

儉約を唱えた吉宗に対抗したとされる宗春は、近年、意外と仲が良かったという説が有力と聞く。

師走の巷では衆議院選挙戦で慌ただしい。

一方、はやぶさ2が宇宙に飛び立つという嬉しいニュースもある。

講談の魅力を満喫した参加者たちは、「来年は明るい一年になれば、いいな」と互いの健康と商売繁盛を願いながら笑顔で散会した。

『芸どころ名古屋』の復活は、日本人の心を再び豊かにさせ、『ものづくり名古屋』を両輪に、先行き不安な経済と外交の課題を解決させるキーワードの一つと言えそうだ。

今地元では、「NHK大河ドラマに『宗春』を！」というキャンペーンが進行中である。

来年度の地域社会貢献事業の重点事項として取り上げられることを期待したい。

## 税務署の仕事 おいしい税金のはなし

日時／平成26年11月27日(木) 11:00~13:00 会場／テレビア14F ホテルオークラレストラン桃花林 講師／名古屋中税務署長 伊藤 時光氏



講師 伊藤 時光氏



### 利き酒と料理のワンポイントアドバイス

1の料理酒は、塩が入ってとてもしょっぱいです。アルコールは入っていますが、飲めないので酒税はかかりません。

2のみりん風調味料にはアルコールは入っていません。もちろん税金はかかりません。ちょっと酸っぱい香りがしますがとても甘いです。

3はみりんです。酒税がかかっています。もち米を原料にしていますので甘いので夏バテの疲労回復に好んで飲まれる地域もあります。特に東海地方は全国でも有数のみりんの産地です。知る人ぞ知るという蔵元があります。

この3つはいずれもごく普通に家庭で使われていますが、その特性を理解しておけば料理に失敗がありません。

例えばあさりの酒蒸しに料理酒を使えばただでさえ塩味が効いているあさが益々塩辛くなってしまいます。型崩れ防止や味を染み込ませたい煮物にアルコールは不可欠ですが、みりん風調味料では効果ができません。もちろん酒蒸しもできません。

お家に戻ったら、何を使っているかぜひご確認ください。そしておいしいみりんをお買い求め願います。ちなみに税金は14円程度です。

#### ■お酒の税金

お酒の種類	現在(350ml)	現在(720ml)	昭和63年(720ml)	
清 酒	42円	86円	77円	2級
焼 酎	88円	180円	36円	
ビ ール	77円	158円	172円	
発 泡 酒	47円	97円	-	
第3のビール	28円	58円	-	
ウ ィ ン	28円	58円	43円	
ウイスキー	151円	310円	1,510円+	1.5(2.2)倍
みりん	7円	14円	53円	



利き酒の容器

### お酒と税務署

小春日和に恵まれたホテルオークラレストランにて署長講演会を開催しました。牧野内さつき副署長様、辻川雅章統括国税調査官様、法人会清水正彌専務理事様をお迎えして中税務署長の伊藤時光様より「税務署の仕事」のお題でお話を聞きました。

始めはe-Taxのお話。税務署員の顔を見なくても作成できる利点（笑）や国税局には3台のコンピュータがあるが、一般のコンピュータとはつながっていないので、安心して利用して欲しいとの事。

本題の「税務署の仕事」では、お酒と税務署がどのようなつながりで、なぜお酒を税務署が取り扱っているのかなど、お聞きして納得…。

また、利き酒の話では、料理酒には塩分が入っているとのお話。知りませんでした。（私だけかな…）

最後にニセ税理士には、つかまらないようにというお話でした。

署長様、貴重なお話、ありがとうございました。

report／広報委員 橋本 早苗

# 漆器の皿に蒔絵を施し、作品を製作する体験型研修会

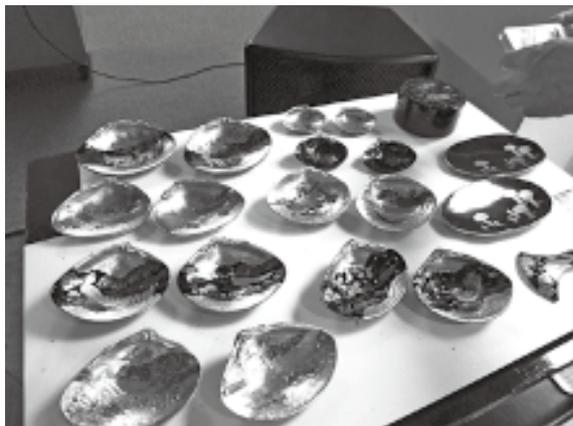
日時／平成26年10月15日(水) 11:00~12:00 会場／喜多八 講師／和漆工芸「SIKIの会」代表 加藤 博子さん



講師 加藤 博子さん



世界で一つのお皿（生徒作品）



## ■和漆工芸 SIKIの会

中区橘町在住の女性の会です。私たちは、名古屋の伝統工芸国産漆仏壇の魅力と技術だけでなく、女性の感性と目線で、漆芸の金箔貼りや蒔絵体験のワークショップなどを開催しています。

代表 加藤 博子

## 十人十色のお皿

少し肌寒いくもり空でしたが、名古屋中税務署副署長様、第一統括官様、事務局の清水正彌様にもご参加をいただいて秋の教養講座を開催いたしました。

今回は、SIKIの会の皆様のご指導で、漆器のお皿に蒔絵を施す体験をしました。

難しくはないのですが、皆様は初めての体験とあって、要領がわからない不安のなか、手伝っていただきながらお皿を完成させることができました。

親睦会では、それぞれが完成した漆器のお皿を見合わせながら、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく過ごすことができました。

作品は同じ素材を使っても、それぞれの方の人柄が表れるようで、十人十色の素敵な蒔絵のお皿です。

この度は、寿司・和食処の喜多八様のご厚意で会場を提供していただきました。さらに、親睦会でもとても美味しい昼食をご用意いただき本当にありがとうございました。

後先になってしまいましたが、SIKIの会をご紹介いただいた井上久子様には、広報誌の紙面を借りて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

report／広報委員 竹田 ひとみ

## 第10回元気が出る会社訪問

## はちみつが長者町を元気にする はちみつが繋いだフランス料理と問屋街の出会い

日時／平成26年10月10日(金) 17:00~20:00 会場／レストラン ツキダテ 講師／(株)effect 代表 佐藤 敦氏 主催／御園支部



講師 佐藤 敦氏



## 長者町ハニカム計画

東西南北を、テレビ塔・名古屋駅・白川公園や名古屋市科学館・名古屋城に囲まれた「長者町」は、数百年の歴史を時代の流れと共にあり、城下町名古屋の経済を支えてきた。

戦後は、日本三大繊維問屋街の一つとして発展し、和装、洋装、雑貨など昔ながらの卸問屋が並び、老舗だけでなく現在では国際的な商社やカフェやベーカリーなどの飲食店、IT企業や若手クリエイターなどが集まっている。

さらに、2010年・2013年の「あいちトリエンナーレ」では、主要会場となるなど新たな文化の息吹が感じられる街として注目されている。

正六角形が整然と並びミツバチの巣は、ハニカム構造と呼ばれ、外部からの圧力に耐える優れた形状で、様々な分野に応用されている。

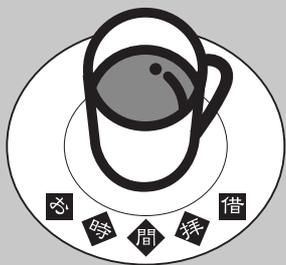
2010年、長者町繊維街の屋上でミツバチを育てることで、長者町のお店や人・縁を繋いでいく「まちおこしプロジェ

クト「長者町ハニカム計画」が始まった。

「長者町のはちみつ」は半径2.3km圏内に咲く四季折々の花から、はちみつの源となる花粉を集めている。長者町は都心でありながら名城公園や白川公園、久屋公園などたくさんのグリーンスポットに囲まれている。(HP/長者町のはちみつ・長者町ハニカム計画一部抜粋)

御園支部の第10回元気が出る会社訪問は、「あいちトリエンナーレ」の会場として注目された錦二丁目・長者町地区でのミツバチ飼育を紹介し、その長者町産のはちみつを使ったフランス料理の魅力を取り上げた。

繊維問屋街であるこの地区は、飲食店との連携により“美味しいまち”に生まれ変わりつつある。今回は、その実例を交えながら地元有名店のレストラン「ツキダテ」のはちみつメニューを楽しんだが、町中でミツバチたちを見かけたら、優しく見守ってやりたい。



# 熱田さんの御蔭で商売繁盛です

きよめ餅総本家

代表取締役

新谷武彦氏



## 創業当初と変わらぬ味

——ご創業についてお聞かせください。

江戸中期1785年（天明5年）頃に熱田神宮西門のところに「きよめ茶屋」が設けられました。東海道五十三次の宮の宿ですから、この茶屋でお茶を飲み衣服を整え一服してから熱田神宮に参拝したという謂れがあり、尾張名所図絵にもきよめ茶屋が出てきます。それにちなんで“きよめ餅”を創出しましたところ、その格調高い風味が評判となり、「熱田参りにきよめ餅」「名古屋銘菓きよめ餅」として皆様に親しんでいただいております。

——ずっとここで営業されているのですか。

総本家の建物は昭和30年頃に父が建てました。その前は、喫茶がある場所の近くで販売していました。

私の記憶はありませんが、戦後すぐの頃はきよめ餅が売なくてパン屋をやっていました。

当時、“きよめパン”というブランドの店があって電気自動車で卸していました。昭和35年頃までやっていたのですが、大手メーカーが進出してきたので止めました。

——きよめ餅の材料を教えてください。

餅米を加工した餅粉と白玉粉を水で練り合わせて蒸して、

取材日時／平成11月10日(休)  
14:00~15:00

取材場所／きよめ餅総本家

き き て／堀江陽平・古市晴比古  
加藤育美・清水正彌



グラニュー糖・水あめ糖を加え、また練ります。いまはい  
機械がありますから、機械で練っています。

餡は北海道産の小豆を使用しています。

——初期に比べて味など変化していますか。

ほとんど変えていません。変えると、お客様からすぐに  
反応があります。材料もほとんど昔のままです。いつとき  
砂糖の種類を少し変更したこともあります。すぐに戻し  
ました。

——紅白のきよめ餅が店頭に並んでいました。予約ですか。

いまは七五三参りのお客様のために一般売りでも紅白の  
きよめ餅は並べてあります。

お宮参りとか、七五三参りの場合、お子様の名前を書い  
て欲しいとご要望が多いですから、2、3日前には予約し  
ていただくようにしています。

——他にはどのようなお菓子を取り扱いおられますか。

一般的な生菓子、焼き菓子、羊羹、カステラ、他に洋菓  
子も作っています。うちは菓子屋ですから、きよめ餅以外  
にも力を入れております。

## お正月は一日1万個

——お正月は参拝客も多く大賑わいでしょうね。

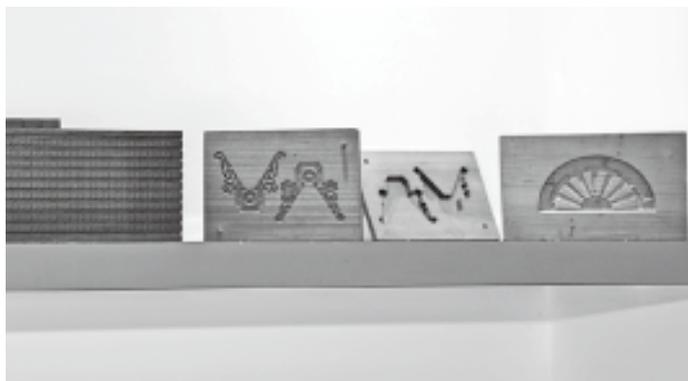
正月は、夜中の12時にいっせいに皆様が参拝されますか  
ら、夜中の拝殿前の境内は参詣客でいっぱいです。12時に  
なると皆様参拝されまして、帰りの道は正面と裏手の二手  
に分かれて帰宅されますが、裏の地下鉄のほうと宮庁の2  
カ所にテントを張って、きよめ餅の販売をしています。こ  
れは神宮会館の運営で夜中12時から3時までやっています。

熱田神宮には、戦後に復員兵が働けるようにと昭和22年  
から名古屋市から借りて始めた店舗が神宮内に14軒あった  
のですが、その中の1軒がスナックをやりだして風紀上よ  
くないと宮司が出ていくようにと裁判を起こしました。和  
解して土産屋さんは昭和62年から10年間は了承され、平成  
8年に立ち退きが決まりました。

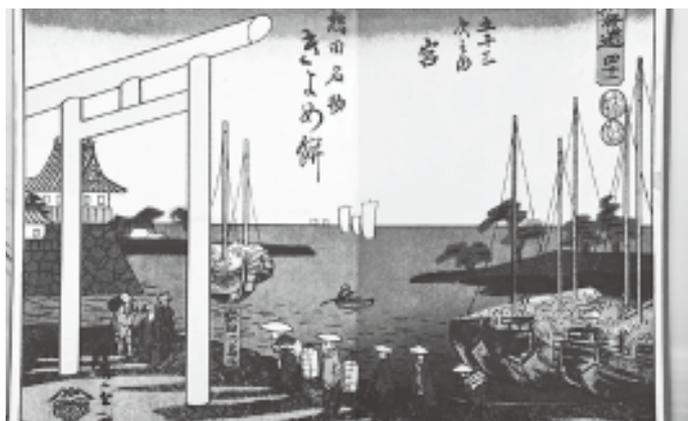
うちの「きよめ茶屋」も、そのときに立ち退きました。  
うなぎの蓬萊軒さんも移っていかれましたね。

——いろいろな土産屋さんがあったほうが熱田さんへの  
参詣客が増えるような気がします。

これも時代の流れで、いたしかたのないことです。



木型



——総本家のお店もお正月の夜中は開いておられるのですか。

いいえ。お正月は裏の作業が忙しいですから、元旦は8時に店を開き6時には閉めます。元日～3日までこの前が遊歩道になり、熱田駅から伝馬町まで車は入れなくなります。

——何個ほど作られるのですか。

正月は一日数万個作ります。初詣でのお客様の多さは、全国で6番目の多さですから。

うちは七五三参りとお正月が勝負です。お盆は帰省客のお客様が買ってくださいますので、セントレアやキヨスクでよく売れます。

## この地の賑わいの行方

——ご出身は名古屋とお聞きしていますが、学生時代はどのように過ごされていましたか。

堀江さんとは同級生で、南山中学からずっと一緒なんです。私は控えめな性格でした（笑）。

大学は柔道部でした。友人がいたから入ったのですが、寝技が嫌いでしたので上達しませんでしたね。

——どこかで修行はされましたか。

大学を出てから大阪のお菓子の材料屋に修行に行きまし

た。菓子の材料の配達などを2年やりまして戻ってきました。昭和53年に父親が亡くなりましてからは、母や兄と力を合わせてやっています。

——朝は早いのですか。

社員の出勤時間は8時ですが、その前に下準備をしなければいけないので、早番は6時過ぎには出て来て餅を練ります。実際に機械が動くのは8時半です。

——ご当主として守っていきたいことをお聞かせください。

熱田神宮さんの御蔭でうちは商売ができていますので有り難いことです。神宮の神職さんとも親しくさせてもらっています。熱田神宮さんの和三盆は、平生からうちで納めさせていただいています。

いま河村市長さんは、熱田神宮の裏の駐車場をおかげ横丁のようにしたいと言っておられますが、私の持論としては、おかげ横丁が成功しているのは伊勢市と近鉄がバックアップしているからで、ここも名古屋鉄道が主導しなければ難しいのではと思っています。

杉戸市長のときに、ここは市電が走っていましたから、金山から南大津通りに地下鉄をとという話もありましたが、杉戸市長さんの意向に従って裏に地下鉄が通っています。名鉄も、金山駅をJR・名鉄・地下鉄の総合駅にするから神宮前には要らないが意向でした。今思えばもったいなかったと思います。



## 小さいときから茶道、謡曲は中学から

——健康のために運動などしておられますか。

私はゴルフしかありません（笑）。ゴルフの練習場へは毎日行きたいほどで、時間があれば行きます。きちんと打てないとラウンドしても面白くありませんから。運動も兼ねてやっています。

——お酒はいかがですか。

ほとんど毎日、平生は2合ほど、飲み会だともう少し飲んでしまいます。

——彼は注ぎ上手なんです。

宴会で注ぐのは好きですね。寝る前のウイスキーのロックが寝酒になってしまいました。

——健康だから飲めるのですね。甘い物はいかがですか。

好きですが、太る体質なので食べ過ぎないように心得ています。

——趣味は？

父が、謡曲が好きでしたから、私も南山学園中学部に入ったらずきに謡曲を習い始めました。

当時、きよめ茶屋の裏に座敷があって、月曜日の夜に杉山学園の国語教師をしておられた謡いの先生が来られて、父の知り合いを集めて謡曲をやっていたのです。中学1年から大学まで習っていたのですが、修行から戻った頃にそ

の先生が亡くなられてしまいました。月に1回東京から来られる観世流の家元の直弟子の方に半年ほど教えていただいたのですが止めました。

茶道は幼稚園から習い始めました。松尾流です。私は6人兄弟ですが、私が幼稚園の頃、一番上の姉に「お菓子を食べられるよ」と言われ、お菓子につられて習ったのです。父はそういうものが好きで、いま駐車場になっている所に1軒家を建て、古くから付き合いがあった先生を住まわせていました。そこで従業員や一般の人も自由に出入りできるようにして稽古をしていたのです。

——熱田神宮にお茶会はありますか。

毎月15日に熱田神宮で献茶会があります。8月はお休みで、6月は熱田祭りがあるので5日に、毎月お茶会が2席（濃茶と薄茶）開かれます。お茶の先生方の献茶会という組織があって、熱田神宮が先生方に券を割り当てられるのですが、そのときにうちの生菓子を使って頂いています。

——これからの夢をお聞かせください。

いまは兄の息子が製造部長として、営業の前面に立って一生懸命にやっています。私は現状を維持して彼に渡し、もっと顧客を増やす方向でやっていって欲しいと願っています。

——それは頼もしい後継者がおられて安心ですね。これからも益々で発展されることを祈っています。